

講演会「木材機械加工の現状と展望」

—これからの木材機械加工に求められること—

「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」により、木材、とくに国産材の非住宅建築物への利用が求められています。これにより、国産材を比較的大空間を生み出すための部材へ機械加工する技術、国産材内装材を効率的に生産する技術が求められています。一方、戦後植林された針葉樹造林木は当初の伐期を過ぎ、大径材化が進んでおり、針葉樹造林大径材の並材の効率的な機械加工法の開発が必要とされています。そこで、木材機械加工の研究・開発の現状と展望、さらにユーザーがどのような木材機械加工を求めているかについての下記のように講演会を開催いたします。

記

日時：2012年9月24日（月）13:00～17:00

場所：東京大学弥生講堂アネックスセイホクギャラリー

主催：公益社団法人日本木材加工技術協会製材・機械加工部会、一般社団法人日本木材学会機械加工研究会

参加費：会員 4,000 円、非会員 6,000 円、学生会員 1,000 円

（当日会場で徴収させていただきます）

内容：13:00～13:10 開会挨拶（機械加工研究会・幹事）

13:10～13:50 木材機械加工研究の現状と展望（京都大学大学院 奥村正悟氏）

13:50～14:10 製材機械の開発の現状と展望（(株)大井製作所 田中秀幸氏）

14:10～14:30 合板機械の開発の現状と展望（(株)名南製作所 門田祥吾氏）

14:30～14:50 木工機械の開発の現状と展望（(株)丸仲鉄工所 望月清史氏）

14:50～15:10 休憩

15:10～15:30 プレカット機械の開発の現状と展望（宮川工機(株) 高橋鉦一氏）

15:30～15:50 切削工具の開発の現状と展望（兼房(株) 西尾悟氏）

15:50～16:10 製材業が求める木材機械加工とは（瀬戸製材(株) 瀬戸亨一郎氏）

16:10～16:30 合板業が求める木材機械加工とは（セイホク(株) 谷川信江氏）

16:30～16:50 プレカット業が求める木材機械加工とは（テクノウッドワークス(株) 下山浩二氏）

16:50～17:00 閉会挨拶（製材・機械加工部会・部会長）

参加申込：氏名、所属および会員・非会員を明記の上、Eメールでお申し込みください。

申込先：andok@cc.tuat.ac.jp（東京農工大学大学院・安藤恵介）

以上